

編集後記

投資家は、ESG情報の開示を求める前に、まず必要なESG情報の中身についての議論をしておかねばならない。企業が何の情報をもどのように開示するかについて、特に株式投資家に向けての開示について、投資家側がさまざまな形で求める情報の中身を示していくことが望ましい。ESG情報は特に今注目されており、11月号はこの観点で興味深い特集となった。

投資家の立場では、海外で乱立気味の基準についてどう検討が進んでいるのかの整理が提示され（藤野論文）、さらに投資家はESGに

ついてどのように企業と対話するのか（田中・濱田論文）の論理と具体例が示されている。

一方で、開示する企業の立場について、三井論文はコロナ禍を例に開示の内容や速さを評価する一方「良い」開示とは経営そのものとの考えを示す。小野塚・貝沼論文は、統合報告書という企業にとって新たな開示形態に注目し、ステークホルダーの「固有周期」を意識した経営と情報開示というESG開示を超えた新たな考え方が提示されており、いずれも興味深い。（神山直樹）

読者の声

今後取り上げてほしいテーマ・執筆者等、当誌のより充実した企画・編集のため、ご感想・ご意見・ご要望等をお寄せ下さい。（証券アナリストジャーナル編集担当あて）



公益社団法人日本証券アナリスト協会へのご意見・お問い合わせ先ご案内（E-mail）

◇総務・会員	member@saa.or.jp	◇調査・出版	
◇受講・受験		・ジャーナル編集	journal@saa.or.jp …当誌ご購入、ご投稿、広告掲載など
・CMA、CCMA	education@saa.or.jp	・セミナー・講演会	seminar@saa.or.jp
・CIIA(国際資格試験)	ciia@saa.or.jp	・刊行物	tosho@saa.or.jp
・PB受験手続き	p-pb@saa.or.jp	◇情報事業	
・基礎講座	kiso@saa.or.jp	・IRミーティング	k-kaisai@saa.or.jp
・スクーリング	suryo@saa.or.jp	・IRセミナー	i-kaisai@saa.or.jp
・アナリスト協会へのご意見	jouho@saa.or.jp	◇大阪事務所	s-osaka@saa.or.jp
FAX 03-3666-5843	(会社説明会関係)03-3666-6610	URL	https://www.saa.or.jp/

証券アナリストジャーナル、国際公認投資アナリスト、SAAJ、CMA、CCMA、ACIIAは公益社団法人日本証券アナリスト協会の登録商標です。またCIIAはThe Association of Certified International Investment Analystsの登録商標です。

証券アナリストジャーナル® 2021年11月号 第59巻第11号 2021年11月1日発行

本誌は会員への継続学習・情報提供のために発行しており、発行費用は会費により賄われています。（本誌掲載記事は無断転載・複製を禁じます）

発行所 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1

編集人 川北英隆

発行人 神津多可思

印刷所 株式会社 太平社 東京都墨田区両国2-4-8